

平成 28 年度 第 7 回長野市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日 時：平成 28 年 12 月 20 日（火）14:00～15:58

会 場：長野市ふれあい福祉センター 5 階ホール

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告

(1)耐震化状況について

- 参考 1 により、類似都市の耐震化率等について事務局から説明
- 質疑応答等
なし

4 議事

(1)別荘用料金について

- 資料 1 別荘用料金について事務局から説明
- 別荘用料金については、飯綱地区は据え置き、その他地区については事務局案のとおり料金改定が妥当であることを決定
- 別荘用料金については、使用しない期間の使用中止を認めることで決定
- 参考 2 水道料金表（現行料金との比較）について事務局から説明

(2)水道料金（答申案）について

- 資料 水道料金（答申案）について事務局から説明
- 質疑応答等

〔委 員〕

- ・水道料金に占める基本料金の構成割合を 36%にするとあるが、基本料金と水量料金の割合が変化すれば、このパーセントは変化しないのか。

〔事務局〕

- ・構成割合については、大きな変化があれば、若干ずれることもあり得る。

〔委 員〕

- ・答申案の附帯意見(1)「業務の見直し・・・」という部分が非常に漠然とした書き方である。現在経営戦略を策定しており、経営戦略に従って改革をしていく等の表現を示した方が適切と考える。
- ・附帯意見(3)のところで、「今回作成した経営見通しの事後検証を実施し、定期的に水道料金の見直しを行う」とあるが、定期的というのがどの期間を示

しているのがわかり難い。

- ・答申案の本文中の 5.49%引き上げるとい重要な部分が4番になっているため、これを3番に引き上げ、基本料金については、基本料金を引き上げ、基本料金の構成割合もこれまでより引き上げるとい文言にした方が良く思いう。

[委員]

- ・逓増の件であるが、検討した結果、逓増制を軽減したという考え方でよいか。

[事務局]

- ・逓増制、逓増度の関係については、当審議会の中で、類似都市との累進度を比較していただき、当市の場合は、累進度はそれほど高くないということから、従量料金の累進度については、そのままという形にさせていただいてるところである。

○ 上記委員意見等に基づく答申案の修正については、正副会長に一任と決定

(3)長野市下水道10年ビジョンの改訂(素案)について

- 資料2 長野市下水道10年ビジョン(改訂版)素案について事務局から説明
- 質疑応答等
図・表等の修正要望が数件あり。修正する方向で検討

(4)長野市下水道事業経営戦略(素案)について

- 資料3 長野市下水道事業経営戦略素案について事務局から説明
- 質疑応答等
なし

(5)その他

- ・次回第8回審議会は、平成29年1月17日(火)にホテルメルパルク長野で開催予定である。
- ・別紙1 平成28年度長野市上下水道事業経営審議会審議事項(修正版)について事務局から説明

5 閉会

(終了時間 15:58)